平成22年9月期 第3四半期決算短信

平成22年7月30日

上場会社名　株式会社 ノエビア　　上場取引所　東
コード番号　4916　URL　http://www.noevir.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）大倉　俊
問合せ先責任者（役職名）執行役員管理本部経理部長　（氏名）濱口　雅之　TEL 078-303-5121

四半期報告書提出予定日　平成22年8月4日
配当支払開始予定日　―

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年9月期第3四半期の連結業績（平成21年9月21日～平成22年6月20日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第3四半期	40,467	△5.4	3,781	△13.9	4,007	△15.5	2,117	△11.5
21年9月期第3四半期	42,786	―	4,389	―	4,742	―	2,391	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年9月期第3四半期	51.25	―
21年9月期第3四半期	57.88	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年9月期第3四半期	90,640	52,626	58.0	1,273.10
21年9月期	89,307	51,902	58.1	1,255.50

（参考）自己資本　22年9月期第3四半期　52,608百万円　21年9月期　51,880百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年9月期	―	0.00	―	36.00	36.00
22年9月期	―	0.00	―		
22年9月期（予想）				36.00	36.00

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成22年9月期の連結業績予想（平成21年9月21日～平成22年9月20日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	△4.0	2,800	△20.9	3,200	△18.7	2,000	△7.1	48.40

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年9月期第3四半期	41,337,487株	21年9月期	41,337,487株
② 期末自己株式数	22年9月期第3四半期	14,627株	21年9月期	14,627株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年9月期第3四半期	41,332,860株	21年9月期第3四半期	41,322,873株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は経済情勢の変動等に伴うリスクや様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

第３四半期連結累計期間（平成21年９月21日から平成22年６月20日まで）

	前第３四半期		当第３四半期			
	売上高（百万円）	構成比（%）	売上高（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
化粧品事業	29,843	69.7	27,974	69.1	△1,869	△6.3
医薬品事業	5,217	12.2	4,912	12.1	△305	△5.9
食品事業	5,721	13.4	5,727	14.2	5	0.1
その他の事業	2,003	4.7	1,853	4.6	△150	△7.5
売上高計	42,786	100.0	40,467	100.0	△2,319	△5.4

	前第３四半期		当第３四半期			
	金額（百万円）	売上比（%）	金額（百万円）	売上比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
営業利益	4,389	10.3	3,781	9.3	△608	△13.9
経常利益	4,742	11.1	4,007	9.9	△735	△15.5
四半期純利益	2,391	5.6	2,117	5.2	△273	△11.5

当第３四半期連結累計期間（平成21年９月21日～平成22年６月20日）におけるわが国経済は、海外経済の回復により輸出企業の収益が改善し、緩やかな企業業績の回復が見られました。しかしながら、引き続き厳しい雇用情勢が続いており、個人消費は依然として低調に推移いたしました。

当社グループが主に事業を展開する化粧品市場におきましては、消費者の低価格志向により厳しい市場環境が続いております。このような環境の中、カウンセリング化粧品におきましては、付加価値の高い商品の開発に加え、販売代理店を通じ、高級化粧品としてのブランドイメージ向上を図ってまいりました。また、主にドラッグストアを通じて販売しているセルフ化粧品や滋養強壮ドリンク、さらには主にコンビニエンスストアを通じて販売している機能性ドリンクにおきましては、積極的な広告宣伝・販売促進活動を行ってまいりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は、40,467百万円（前年同期比5.4%減）、営業利益は3,781百万円（同13.9%減）、経常利益は4,007百万円（同15.5%減）、四半期純利益は2,117百万円（同11.5%減）となりました。

化粧品事業におきましては、高級品を中心としたカウンセリング化粧品は、個人消費の低迷の影響を強く受けました。セルフ化粧品は、消費者の低価格志向の支持を受けました。その結果、化粧品事業の売上高は、27,974百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益は5,272百万円（同9.7%減）となりました。

医薬品事業におきましては、市場の冷え込みの影響を受け、売上は減少いたしました。その結果、医薬品事業の売上高は、4,912百万円（前年同期比5.9%減）、営業損失は473百万円（前年同期の営業損失は345百万円）となりました。

食品事業におきましては、サプリメントが市場低迷の影響を受けましたが、機能性ドリンクは積極的な宣伝広告の効果もあり、売上は横ばいになりました。その結果、食品事業の売上高は、5,727百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は255百万円（同43.6%減）となりました。

その他の事業におきましては、北米における航空関連事業が、景気低迷の影響を引き続き受けました。その結果、その他の事業の売上高は、1,853百万円（前年同期比7.5%減）、営業損失は45百万円（前年同期の営業損失は37百万円）となりました。

なお、当社は「基礎化粧品フェア」（冬、夏各２ヶ月間）を実施するため、第１四半期（９月21日～12月20日）及び第３四半期（３月21日～６月20日）の売上高及び利益の比重が高くなる傾向にあります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,333百万円増加し、90,640百万円となりました。主に、現金及び預金が増加し、流動資産が前連結会計年度末に比べ2,544百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ609百万円増加し、38,014百万円となりました。主に、支払手形及び買掛金が増加し、流動負債が前連結会計年度末に比べ1,081百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ723百万円増加し、52,626百万円となりました。主に、利益剰余金が前連結会計年度末に比べ630百万円増加したことによるものです。

（連結キャッシュ・フローの状況）

営業活動による資金の増加は4,216百万円となりました。これは、主に、税金等調整前四半期純利益3,798百万円によるものであります。

投資活動による資金の減少は635百万円となりました。これは、主に、有形固定資産の取得による支出624百万円によるものであります。

財務活動による資金の減少は1,484百万円となりました。これは、配当金の支払額1,484百万円によるものであります。

以上の結果、当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は37,670百万円となり、前連結会計年度末より2,090百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、平成21年10月30日に公表いたしました平成22年９月期の連結業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

①たな卸資産の評価方法

当第３四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第２四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

②固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

在外子会社及び重要性のない国内子会社において、法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるものについては、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理）

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

５．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第３四半期 連結会計期間末 （平成22年６月20日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成21年９月20日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,670,628	35,579,974
受取手形及び売掛金	11,825,773	11,492,997
商品及び製品	6,854,915	6,914,756
仕掛品	256,868	297,440
原材料及び貯蔵品	1,919,315	1,588,442
繰延税金資産	1,784,022	1,678,057
未収入金	1,909,486	2,115,008
その他	533,016	536,485
貸倒引当金	△94,583	△88,620
流動資産合計	62,659,444	60,114,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,350,470	6,629,975
機械装置及び運搬具（純額）	1,059,895	1,206,288
土地	14,330,058	14,330,058
リース資産（純額）	9,102	7,900
建設仮勘定	－	19,779
その他（純額）	554,169	675,150
有形固定資産合計	22,303,695	22,869,152
無形固定資産		
のれん	5,442	9,333
ソフトウエア	1,513,399	1,746,344
その他	106,218	248,312
無形固定資産合計	1,625,061	2,003,990
投資その他の資産		
投資有価証券	493,181	548,562
長期貸付金	3,579	656
繰延税金資産	2,160,828	2,292,333
その他	1,631,004	1,751,788
貸倒引当金	△235,938	△273,363
投資その他の資産合計	4,052,656	4,319,977
固定資産合計	27,981,413	29,193,120
資産合計	90,640,857	89,307,664

(単位：千円)

	当第３四半期 連結会計期間末 (平成22年６月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年９月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,751,722	4,918,241
1年内返済予定の長期借入金	―	12,337
リース債務	2,465	1,874
未払金	3,752,513	4,130,861
未払法人税等	1,297,739	642,429
繰延税金負債	9	12
賞与引当金	133,875	222,860
返品調整引当金	1,401,039	1,360,920
その他	976,212	944,561
流動負債合計	13,315,578	12,234,098
固定負債		
リース債務	7,087	6,421
退職給付引当金	5,006,498	5,050,296
長期預り保証金	19,325,072	19,703,272
その他	360,178	411,103
固定負債合計	24,698,837	25,171,094
負債合計	38,014,416	37,405,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319,431	7,319,431
資本剰余金	6,809,366	6,809,366
利益剰余金	38,858,481	38,228,362
自己株式	△21,326	△21,326
株主資本合計	52,965,954	52,335,834
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	25,650	△88,625
為替換算調整勘定	△383,422	△366,390
評価・換算差額等合計	△357,772	△455,015
少数株主持分	18,259	21,652
純資産合計	52,626,441	51,902,471
負債純資産合計	90,640,857	89,307,664

(2) 四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成20年９月21日 至 平成21年６月20日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成21年９月21日 至 平成22年６月20日)
売上高	42,786,225	40,467,140
売上原価	14,018,117	13,916,386
売上総利益	28,768,108	26,550,753
販売費及び一般管理費	24,378,345	22,769,156
営業利益	4,389,762	3,781,596
営業外収益		
受取利息	66,796	18,038
受取配当金	5,227	4,315
受取賃貸料	75,392	38,655
その他	240,370	199,605
営業外収益合計	387,786	260,614
営業外費用		
支払利息	908	－
為替差損	15,299	23,167
コミットメントフィー	11,032	10,797
その他	7,850	1,234
営業外費用合計	35,090	35,199
経常利益	4,742,459	4,007,011
特別利益		
固定資産売却益	35,760	170
投資有価証券売却益	129	1,616
貸倒引当金戻入額	45,170	－
会員権売却益	57,700	－
長期未払金取崩益	－	40,234
その他	6,432	3,240
特別利益合計	145,193	45,262
特別損失		
固定資産除売却損	55,772	12,773
投資有価証券評価損	604	240,656
たな卸資産評価損	364,982	－
臨時損失	49,413	－
特別損失合計	470,772	253,430
税金等調整前四半期純利益	4,416,880	3,798,843
法人税、住民税及び事業税	2,325,585	1,737,718
法人税等調整額	△295,121	△53,698
法人税等合計	2,030,464	1,684,019
少数株主損失（△）	△5,256	△2,918
四半期純利益	2,391,672	2,117,742

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成20年９月21日 至 平成21年６月20日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成21年９月21日 至 平成22年６月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,416,880	3,798,843
減価償却費	1,540,668	1,402,937
のれん償却額	22,169	3,890
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△47,570	△31,514
賞与引当金の増減額（△は減少）	△61,949	△89,035
返品調整引当金の増減額（△は減少）	23,550	40,102
退職給付引当金の増減額（△は減少）	316,153	△43,798
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△403,531	－
債務保証損失引当金の増減額（△は減少）	△6,432	△3,240
受取利息及び受取配当金	△72,023	△22,353
支払利息	908	－
為替差損益（△は益）	37,557	20,407
投資有価証券売却損益（△は益）	△129	△1,616
投資有価証券評価損益（△は益）	604	240,656
固定資産除売却損益（△は益）	20,011	12,602
会員権売却損益（△は益）	△57,700	－
長期未払金取崩益	－	△40,234
売上債権の増減額（△は増加）	△709,577	△275,876
たな卸資産の増減額（△は増加）	776,339	△274,045
仕入債務の増減額（△は減少）	37,921	840,631
預り保証金の増減額（△は減少）	△176,600	△378,200
その他	639,991	110,441
小計	6,297,243	5,310,598
利息及び配当金の受取額	78,219	21,642
利息の支払額	△908	－
法人税等の支払額	△1,557,149	△1,115,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,817,405	4,216,556
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	3,000,000	－
投資有価証券の取得による支出	△11,662	△1,350
投資有価証券の売却による収入	792	11,616
有形固定資産の取得による支出	△682,997	△624,058
有形固定資産の売却による収入	107,751	1,015
無形固定資産の取得による支出	△254,855	△19,926
無形固定資産の売却による収入	3,303	411
長期貸付金の回収による収入	82,179	646
長期貸付けによる支出	－	△3,900
会員権の売却による収入	70,500	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,315,011	△635,546

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成20年９月21日 至　平成21年６月20日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成21年９月21日 至　平成22年６月20日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権付社債の償還による支出	△6,760,000	－
自己株式の取得による支出	△34	－
配当金の支払額	△1,482,744	△1,484,672
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,242,778	△1,484,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	△98,640	△5,683
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,209,001	2,090,654
現金及び現金同等物の期首残高	35,913,855	35,579,974
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,704,853	37,670,628

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第３四半期連結累計期間（自　平成20年９月21日　至　平成21年６月20日）

	化粧品事業（千円）	医薬品事業（千円）	食品事業（千円）	その他の事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	29,843,280	5,217,637	5,721,751	2,003,555	42,786,225	―	42,786,225
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	105,229	105,229	△105,229	―
計	29,843,280	5,217,637	5,721,751	2,108,784	42,891,454	△105,229	42,786,225
営業利益又は営業損失(△)	5,842,351	△345,315	453,466	△37,707	5,912,794	△1,523,032	4,389,762

（注）１　事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称

事業区分は、内部組織管理上採用している区分によっております。

(1) 化粧品事業……化粧品、化粧用医薬部外品

(2) 医薬品事業……医薬品、上記以外の医薬部外品

(3) 食品事業……食品、栄養補助食品

(4) その他の事業……アパレル、化粧雑貨、航空関連

２　会計処理方法の変更

（棚卸資産の評価に関する会計基準）

第１四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第９号　平成18年７月５日）を適用しております。

この適用に伴い、従来の方法によった場合に比べて、第３四半期連結累計期間の営業利益は化粧品事業で45,918千円、食品事業で1,784千円それぞれ減少し、第３四半期連結累計期間の営業損失は医薬品事業で12,399千円、その他の事業で1,585千円それぞれ増加しております。

当第３四半期連結累計期間（自　平成21年９月21日　至　平成22年６月20日）

	化粧品事業（千円）	医薬品事業（千円）	食品事業（千円）	その他の事業（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	27,974,243	4,912,013	5,727,497	1,853,385	40,467,140	―	40,467,140
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	104,569	104,569	△104,569	―
計	27,974,243	4,912,013	5,727,497	1,957,955	40,571,709	△104,569	40,467,140
営業利益又は営業損失(△)	5,272,799	△473,498	255,787	△45,864	5,009,224	△1,227,627	3,781,596

（注）　事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称

事業区分は、内部組織管理上採用している区分によっております。

(1) 化粧品事業……化粧品、化粧用医薬部外品

(2) 医薬品事業……医薬品、上記以外の医薬部外品

(3) 食品事業……食品、栄養補助食品

(4) その他の事業……アパレル、化粧雑貨、航空関連

b.所在地別セグメント情報

前第３四半期連結累計期間（自　平成20年９月21日　至　平成21年６月20日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社の売上高の金額が全セグメント売上高の金額の10%未満であるため、記載を省略しております。

当第３四半期連結累計期間（自　平成21年９月21日　至　平成22年６月20日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社の売上高の金額が全セグメント売上高の金額の10%未満であるため、記載を省略しております。

c.海外売上高

前第３四半期連結累計期間（自　平成20年９月21日　至　平成21年６月20日）

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

当第３四半期連結累計期間（自　平成21年９月21日　至　平成22年６月20日）

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。